

活用できる助成金

DX推進トータルサポート助成金			
内容	中小企業がデジタル技術を用いた企業変革や生産性向上を図るために必要な経費の一部を助成		
助成額 及び 助成率	① 生産性向上コース ▶ 助成限度額: 1,500万円 (下限額: 30万円) ※大幅賃上げ企業は2,000万円 ▶ 助成率: 1/2以内(小規模2/3以内) ※賃金引上げ計画を策定し達成した場合は、3/4以内(小規模4/5以内)	募集	年1回(秋頃予定)
	② DX推進コース ▶ 助成限度額: 3,000万円 (下限額: 30万円) ※大幅賃上げ企業は5,000万円 ▶ 助成率: 3/4以内(小規模4/5以内) ※賃金引上げ計画の策定は申請に際して基本要件	その他申請条件	本事業のアドバイザーによるトータル支援を利用し、アドバイザーによる提案書に基づく申請であること*
	③ AI活用コース ▶ 助成限度額: 2,000万円 (下限額: 30万円) ※大幅賃上げ企業は3,000万円 ▶ 助成率: 2/3以内 ※賃金引上げ計画を策定し達成した場合は、3/4以内(小規模4/5以内)	問い合わせ先	東京都中小企業振興公社 生産性向上支援課 03-3251-7919 (平日9:00~17:00)

※「DX推進支援事業」のアドバイザーによる提案書をお持ちの方は、「DX推進助成金」が申請対象となります。
「DX推進トータルサポート助成金」とは助成額や助成率が異なりますので、詳細は「DX推進助成金」の「募集要項」をご確認ください。

中小企業デジタル導入促進補助事業			
内容	中小企業が新たにデジタルツール(ソフトウェア・クラウドサービス)を導入する際に要する経費の一部を助成		
助成額	150万円(下限額5万円)	募集	年2回
助成率	1/2以内(小規模もしくは環境負荷軽減に資するツール導入の場合2/3以内)	その他申請条件	詳細は「中小企業デジタル導入促進補助事業」の「募集要項」をご確認ください
問い合わせ先	中小企業デジタル導入促進補助事業事務局 03-4446-9058(平日9:00~16:30)		

助成金活用にあたっての注意事項

助成金を利用するには審査があります。採択をお約束するものではありません。
必ず申請者自ら最新の募集要項の内容を確認するとともに、疑問点等については助成金の担当部署までお問合せください。

お問合せ先

DXで ビジネスを もっと 強くする!

全て
無料!

DX推進 トータル サポート事業

本事業はDX推進による
企業変革や生産性向上を目的とした
デジタル技術の活用を図る
中小企業を支援する事業です。

*デジタル技術とはICT(ソフトウェア・クラウドサービス)・IoT・AI、ロボットなどを指します。



ICT・IoT・AI、ロボットなどデジタル技術の導入及び活用を図る都内中小企業を多様なメニューで支援します!



ポータルサイト

- ▶ DXに関する各種支援事業の紹介や、活用できる助成金等を紹介
- ▶ DXの取組に関する事例記事や事例動画等の情報を発信



巡回員サポート

- ▶ DX推進トータルサポート事業や会社のデジタル関連事業全般について、デジタル技術の導入・活用等に関する情報を提供
- ▶ デジタル技術導入前後のフォローアップや公社セミナー・イベントにご参加後のご相談内容に応じてサポート

☎ 03-3251-7917

受付時間 月~金 9:00~17:00

巡回員への相談をご希望の方はポータルサイト内のご相談申込フォームよりお申込み下さい。

現地調査・診断 (最大2回)

- ▶ アドバイザーが事務所や工場等に現地訪問を実施
- ▶ 各社の経営課題に応じて、全社的・経営的視点から現状の課題を明確化した上で、支援方針を決定

DXステップアップコース、DXアドバンスコース及びAI活用コースは、現地調査・診断の前に書類審査がございます。審査結果によっては、本事業をご利用いただくことができない可能性もございますので、予めご了承ください。

アドバイザーによるトータル支援



DX推進トータルサポート助成金

アドバイザーによるトータル支援を受けて提案書をお持ちの企業のみが対象

助成額	1,500万円~3,000万円 ※大幅賃上げ企業は2,000万円~5,000万円
助成率	①生産性向上コース ▶ 1/2、2/3、3/4、4/5 以内
	②DX推進コース ▶ 3/4、4/5 以内
	③AI活用コース ▶ 2/3、3/4、4/5 以内
その他助成金	中小企業デジタル導入促進補助事業等 必要に応じて組み合わせて活用が可能です。

✓ お申込みの際の留意事項

- ✓ お申込み時点で、下記①~④をいずれも満たす企業が対象となります
 - ①東京都内に登録簿上の本店又は支店があること
 - ②中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者または個人事業主等であること(みなし大企業は除く)
 - ③東京都内で実質的に事業を行っている事業者であること
 - ④申請に必要な書類を提出できること
- ✓ DX推進トータルサポート助成金の申請には、本事業の利用とアドバイザーが利用企業に作成する提案書が必要となります
 - ※提案書はアドバイザーが経営方針等のヒアリングに基づき、抽出した課題やその解決策、ツール・システムの導入計画等の助言内容を網羅的にまとめるものとなります。作成には少なくとも3ヶ月程度のお時間をいただきますので予めご了承ください
- ✓ 本事業のアドバイザー派遣や助成金のご利用には審査がありますので予めご了承ください

上記の他にも利用条件や留意事項等がございますので、本事業のお申込みの際は、ポータルサイトに掲載の「募集要項」を必ずご確認ください。

各コースの詳細	①生産性向上コース	②-1 DXステップアップコース	②-2 DXアドバンスコース	③AI活用コース
支援テーマ	生産性向上	DX戦略策定・推進	DX戦略実現・企業変革	AIの日常的な活用
支援回数	最大18回 (16か月間)	最大32回 (1年度目12回・2年度目12回・3年度目8回)	最大24回 (1年度目12回・2年度目12回)	最大24回 (1年度目12回・2年度目12回)
企業の作成書類	—	DX戦略書	—	—
目線	1~2年後を見据えた眼前の経営課題解決	5~10年後のビジョンに基づく長期的な変革		AI時代の到来を見越した日常的なAI活用
範囲	特定業務~全社的	全社的		全社的
体制	企業内の特定の部署による取組	企業の子会社・部署横断的な取組		企業の子会社・部署横断的な取組
取組事例	<ul style="list-style-type: none"> ● AIチャットボットの導入で、24時間・365日即時の問い合わせ対応を可能にしたい ● 仕入れ・生産を一元管理できるシステムを導入し見える化した上で、自社の現状を把握してすぐに対策を打てる体制を整えたい ● 基幹システムが古くなり、原価計算など現在の事業展開との整合性が合わなくなっているためリプレイスしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● DX戦略を策定し、需要増加を見据えて業界の「品質リーダー」を目指し、製品価値向上に繋がるような製造工程のトレーサビリティシステムを導入したい ● DX戦略を策定し、モノで稼ぐモデルから提供価値で稼ぐモデルに転換したい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 既に自社で策定しているDX戦略を基に、顧客の状況をデータで予測し、困る前に解決策を届ける会社になりたい ● 既に自社で策定しているDX戦略を基に、顧客との全ての接点を記録し、誰が対応しても『最高の体験』を届けたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務進捗をAIが監視しタスクを自動配分。判断の停滞を解消し、現場が自律的に動き続ける高機動的な組織へとビジネスプロセスを再設計 ● 財務と現場の全データをAI上に統合し経営の複製を構築。数万通りの将来予測に基づき、先手で対策を打てるデータ駆動型経営へ移行